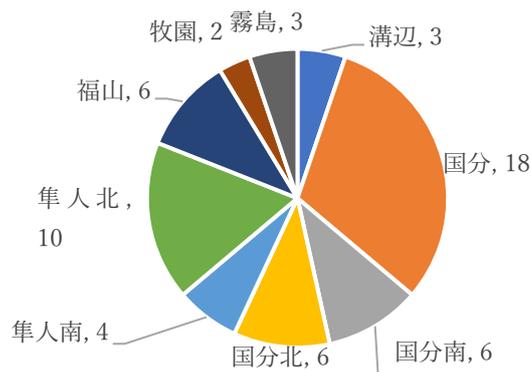


令和5年度霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー活動実績アンケート調査結果

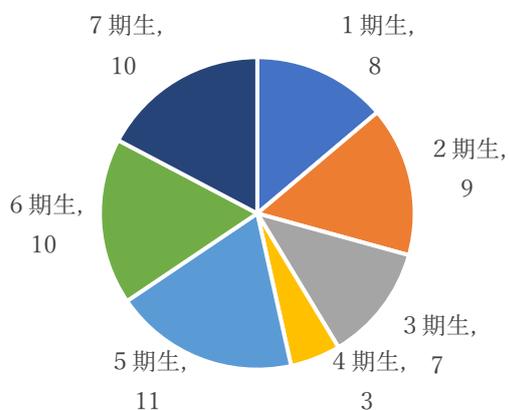
霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカーの皆さんに対して、昨年度の相談内容や関係機関への連絡状況、連絡票の活用、班活動の状況のほか、まちかど介護相談所・まちかど丸ごと相談所の更なる活用のために必要だと思うことについて、アンケート調査を行いました。

調査地域	霧島市全域
調査対象	霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー
調査期間	令和5年10月16日～27日
調査方法	LINEで通知・回答
回答者数	配布数74名うち回答数58名（回答率78%）

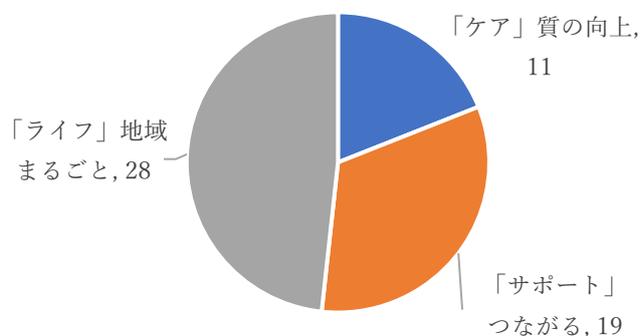
設問1 (1) 事業所がある日常生活圏域は、どちらになりますか



(2) あなたは何期生ですか

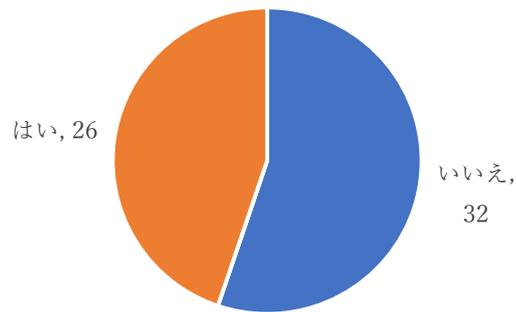


あなたは何班に属していますか

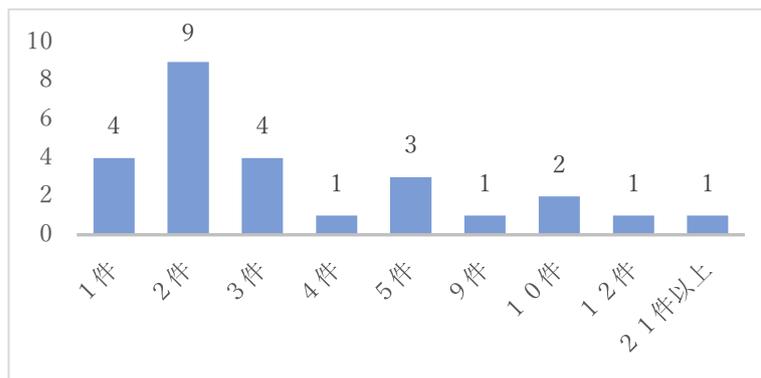


設問2

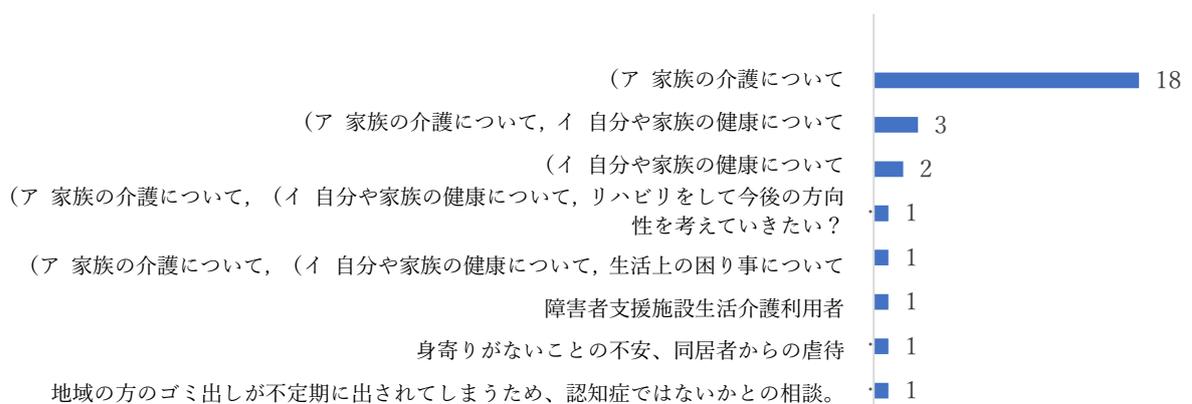
(1) 昨年度、地域の方から、介護等の相談を受けましたか



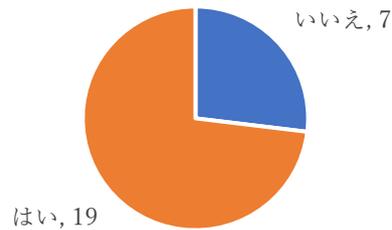
(2) (1) で、「はい」と答えた方にお聞きします。相談件数を教えてください。(相談の程度や、センターへの報告の有無を問いません。)



(3) 相談はどのような内容でしたか。(複数回答可)



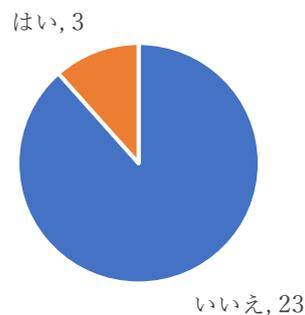
(4) 受けた相談内容から、適切な相談機関につなぎましたか



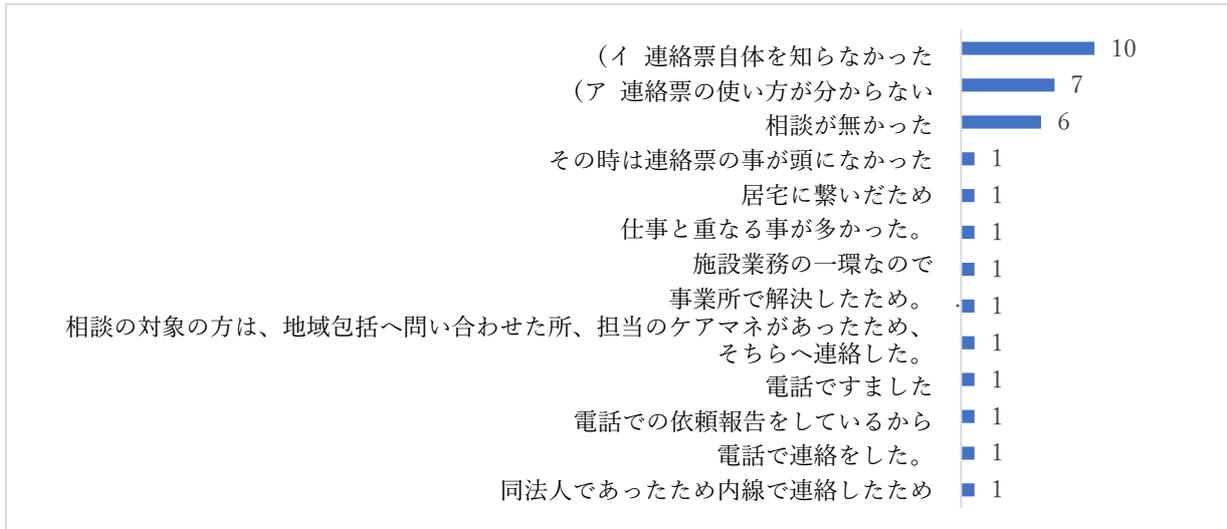
(5) いいえと答えた方、その理由は何ですか



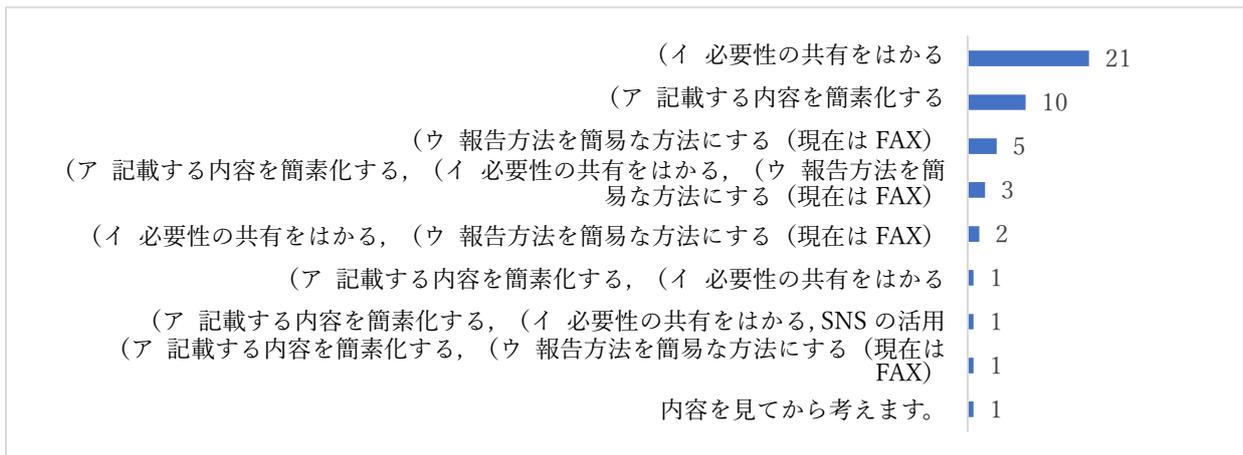
(6) (1)で「はい」と答えた方にお尋ねします。相談票の活用を行い、センターに連絡しましたか



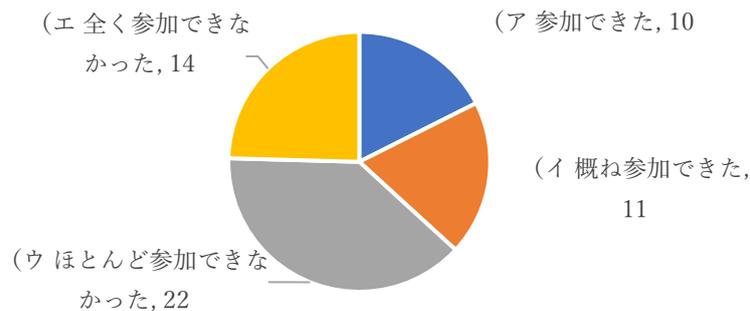
(7) (6)で「いいえ」と答えた方、その理由は何ですか



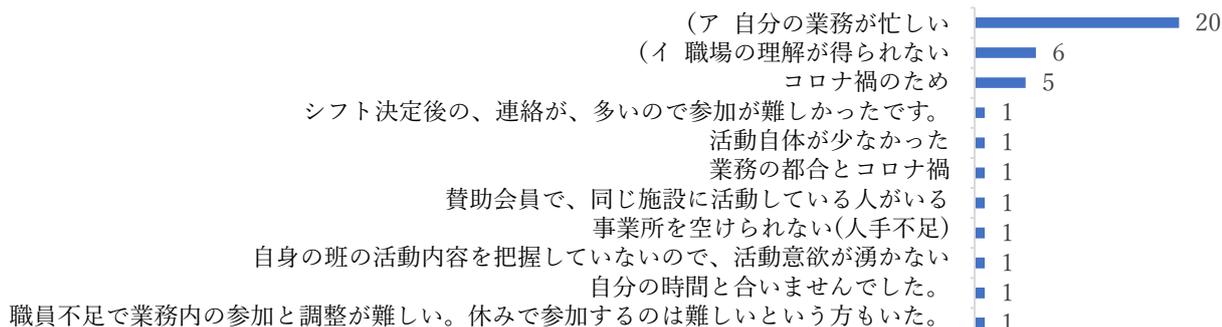
(8) 連絡票が活用されるには、どんな工夫が必要とお考えですか



設問3 (1) ワーカーの班活動についてお聞きします。昨年度の班活動に参加できましたか



(2) 参加できなかった理由は何ですか



設問4	(1) まちかど介護相談所、または、まちかど丸ごと相談所がもっと活用されるためのアイデアをお聞かせください。(例 県外にお住いのご家族のために高齢者の安否確認を行うサービスを実施する)
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------

※複数回答あり

広報・周知	
市のホームページ、広報誌などでの広報活動、周知、情報提供（定期的に）	13
市、包括からの紹介	2
相談所のホームページ作成、パンフレット作成	2
L S Wの顔を覚えてもらうような活動の実施。写真付き広報など	3
イベントなど	
市役所ホールでの展示活動	1
スタンプラリー	1
相談会の実施	2
地域サロンへ出向く、自治会などへの紹介・案内。	5
体制的なもの	
相談支援専門員からの情報提供	1
人材確保（業界全体の人材不足がある）	1
法人のケア・ライフサポートワーカーへの理解	2
班活動ではなく、圏域で活動する。	1
窓口一本化	1
新たなサービス	
複数事業所での独居の方の安否確認（営業目的と取られない）	1
生活困窮対応（例えば相談所でフードドライブ）	1
耳が遠い方の安否確認、仏壇などの水替え、資源ごみ分別など	2
買い物や通院支援などのインフォーマルサービス	1